

みふネットnews

御船町立御船小学校

地域連携だより

第2号

令和3年11月12日（金）

文責：御船小学校

のびゆく部（地域連携担当）

第2回学校運営協議会を開催

授業参観が行われた11月1日（月）に、標記協議会を開催しました。話し合いの内容は、右のようなものです。

会議の途中（14:05～14:50）に、授業参観をしていただき、その後学校側の説明を受けて、意見交換となりました。その中では、「学校の共通実践はどのようなものか」「総合的な学習の時間の内容は、どのようなものか」「あいさつは、ふだんどのように指導されているか」といった質問や、タブレット型パソコンの活用についての意見などが出され、活発な協議がなされました。いろいろいただきましたご意見を、今後の学校教育活動の活性化に活かして参ります。

〔協議会のおもな議題〕

◇学校運営協議会規約について

（改正案の提案と承認）

◇会長・副会長の選任

◆授業参観14:05～14:50

◇意見交換

(1)学校評価アンケート結果説明

(2)授業中の児童の様子について

(3)その他

・体育館の設備等について

・学校支援ボランティア計画案

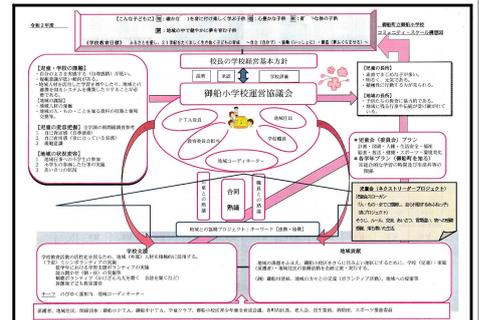


「御船小コミュニティスクール構想図」・「学校支援ボランティア年間活動計画を提案」

第2回の協議会で、表記構想図と年間計画を提案しました。

構想図は、学校と地域が一体となって、学校教育目標達成のために、「熟議」（しっかり話し合うこと）を重ね「連携・協働」していくということを図に表したものです。この構想図を元にした取組を進めることで、地域で育つ「たくましい御船っ子」を育てていきます。また、学校支援ボランティア計画は、学校の教育活動に地域の人材や素材を活かしていくための計画です。具体的な取組として、すでに「プール監視の支援」「稲の栽培活動」や「読み聞かせ」などがこれまでなされています。今後は、「かけ算九九の傾聴」や「ミシン指導」等も取り組んでいく予定です。

地域の皆様のご協力をよろしくお願ひします。



稲刈りは、お世話になりました



少し前（10/19）になりますが、本校4年生がJA青年部のご協力を得て、稲刈りを行いました。農作業を経験することの少ない子供たちにとって、貴重な時間となりました。今後は、収穫したお米をどうするか話

合いを進め、有効に活用していきます。

読み聞かせをありがとうございます。



コロナ禍でなかなかできなかった読み聞かせを、リモートを使ったり、教室に来ていただいたりして実施しています。読まれる絵本の世界に、子供たちもすっかり入り込んでいます。

学校リーダープロジェクトの取組



【そうじプロジェクト】【1年生との交流】

今年度の児童会は、「人・もの・全てに感謝し、自ら行動するみふねっ子」というスローガンの下、下のような各プロジェクトを6年生が中心となって取り組んでいます。（上記写真は「そうじ」と「交流」の取組の様子）

それぞれのプロジェクトは、取り組むための「提案のきっかけ」や「具体的な取組」を明確にして活動を進めています。この取組が学校から地域への連携・協働のひとつとして、広がりをもせてくれたらと思っています。

（各プロジェクト）

そうじ、ルール、交流、あいさつ、言葉遣い、物への感謝、落ち着いた生活

